

宮崎ブロック部会の取組

本部会では「教育的ニーズに応える特別支援教育の在り方について」というテーマのもと、宮崎地区特別支援教育研究会、東諸県地区特別支援教育研究会、宮崎市内の特別支援学校5校が連携して研究を進めている。

本年度は、研修会を2回実施し、特別支援学校での授業参観や最新の特別支援教育の動向を知るとともに、宮崎市内の小学校10校の実践報告やグループ協議をすることで研修に深みをもたせることができた。また、恒例のふれあい作品展では、児童生徒の創意工夫した表現活動を幅広く知ってもらい、特別支援教育に対する理解と啓発、交流を図るよう努めた。

1 主な研究・活動の内容

(1) 第1回研修会

期 日 平成30年10月5日(金)
場 所 県立清武せいりゅう支援学校
参加者 82名
内 容 授業参観
教育活動説明(教育課程・センター的機能等について)
グループ別協議(適正就学・学習保証等について)



【支援学校の教育活動説明】

(2) 第2回研修会

期 日 平成31年2月14日(木)
場 所 佐土原総合文化センター
参加者 65名
内 容 実践報告グループ別協議



【支援学校でのグループ別協議】

(3) ふれあい作品展

期 日 平成30年1月18日(金)～1月22日(火)
場 所 宮崎市民文化プラザ
出品数 約1,200点
見学者 児童 445人 大人 407人



【作品搬入の様子】

【作品見学の様子】

【アンケートを書く児童の様子】

3 成果と課題

(1) 研修会

第1回授業研修会は、清武せいりゅう支援学校で行った。小学部・中学部・高等部の様々な教科の授業を参観したり、グループごとに「適正就学」や「学習保証」について日頃の実践の様子を話し合ったりし、有意義な研修会となった。

また、第2回授業研修会は、宮崎市内10校の実践報告を5グループに分けて行った。「教育的ニーズに応える特別支援教育の在り方について」という研究テーマのもと、各グループで実践報告に沿った様々な意見を出し合うとともに、宮崎市教育委員会の指導主事から指導助言をいただき、今後の指導実践への参考となった。

(2) ふれあい作品展

各学校の創意工夫した表現活動を幅広く知ってもらい、特別支援教育に対する理解と啓発、交流を図ることができた。また、各学校の児童・生徒も参加し、多くの作品を鑑賞することで、今後の作品制作への意欲につながった。